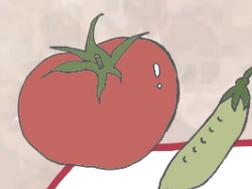


ハタチ 二十歳の 決意

特集

今年1月9日、西条市で2年ぶりの成人式が開催されました。式を運営したのは、自らも新成人である21人の「成人式実行委員会」。令和の時代を生きる若者たちは、どんな志を持って成人を迎えたのでしょうか。今回の特集では、新成人を代表して実行委員会のメンバー6人に「これからの夢や目標」、「今がんばっていること」などを教えてもらいました。

お米を育てたい



農業で西条を盛り上げたい

愛媛大学で、地域振興の勉強をしています。調査をする中で、いろいろな地域が過疎化してきているのを目の当たりにしました。大学では、各地域の人や文化などの魅力を残したい一心で活動しています。

夢は、西条で農業をすることです。西条は水が綺麗で、農作物がおいしい。この先もずっとこの魅力を守りたいと思っています。今のうちに知識や経験を蓄えて、将来は西条の農業を引っ張れるようなリーダーシップのある大人になりたいです！

小原 颯さん
(吉井)



好きなことを仕事にしたい！

関西学院大学で、メディアの勉強をしています。サークルでは広報を担当していて、楽しく情報発信をしています。一番記憶に残っているのは、自分のデザインした投稿が学園祭の公式SNSで使用されたこと。公式のSNSはフォロワーがかなり多いので、自分の投稿をたくさんの人に見てもらえてうれしかったです。将来も広報に関わる仕事がしたいので、自分の作ったものに胸を張れるよう、自信をつけていきたいです。



岸本 芽依さん
(神拝)



夢をかなえました！

青野 陸大さん
(氷見)



憧れられる消防士になる！

小学校の避難訓練などで消防士の方と接して、「人の命を救う仕事ってカッコいいな」と憧れを持ちました。ぼくも4月から消防士として働きます。自分が小さかったときのように、子どもたちに憧れられるような頼りがいのある消防士になりたいです。

趣味はサッカー。愛媛県リーグ2部の社会人チームに所属しています。勝ち上がっていくため、練習は欠かせません。仕事と両立しながら、おじいちゃんになっても続けたい！

先生になるぞ！

親しみのある教員になりたい！

中学生の時の先生に憧れて、教員を目指しています。体を動かすことが好きなので、専門は保健体育。週1回学校へ行って、授業の補助をしています。初めは、動きを言葉にして生徒たちに伝えるのに苦労しました。大学に戻った後、1人で練習したり先輩に聞いて、より良い教え方を模索しています。体育の苦手な子が動けるようになると、うれしくて教員になりたい思いが一層強まります。親しみやすく、信頼される先生になりたいです！



黒河 瑞孔さん
(飯岡)

樋口 加歩さん
(玉津)



誰かの役に
立ちたい... っ

子どもや地域の人を支えたい

学校の楽しさを子どもたちに伝えたくて、スクールソーシャルワーカーを目指しています。ぼくは小中高と通った学校が大好きです。この12年の間にしかできない貴重な思い出がたくさんあります。学校に行けない子どもたちに、少しでも楽しさを見出してもらえるよう力になりたいです。

人と話すのが好きなので、地域全体とも関わりたいです。最終的な夢は、地域の身近な相談窓口を作ること。そのため、信頼と実績を積み重ねます！

サッカーのポジションは
ゴールキーパー

谷口 高輝さん
(氷見)



有言実行できる大人になる！

ぼくには障がいのある妹がいます。昔、妹と一緒に障がい児施設に行った時から「福祉施設で働きたい！」と思っていました。そして、約2年前から東予の聖風会で働いています。利用者さんに言葉は通じませんが、表情やリアクションでコミュニケーションが取れたときはとてもうれしいです。夢は、障がいへの理解を広めるため、みんなで楽しく交流できるサッカーのイベントを企画すること！有言実行を目指します。



1.晴れ着姿で二十歳ポーズ 2.旧友との再会に笑顔が溢れます
 3.マスクを着けて式典に望む新成人 4.謝辞を担当した谷口高輝さん。しっかりと役目を果たし市長とグータッチ！ 5.司会や謝辞など、式典の運営は成人式実行委員会が行いました

実行委員を終えて

この経験を、未来へ生かしていきたい

渡部 邦仁さん



二十歳を迎えられたのは、関わってくださった全ての方々の支えがあったからなのだ、改めて実感しながら謝辞を書かせていただきました。この貴重な経験から、ぼくたち若者でも、協力し合う事で何か一つの事を成し遂げられるという自信を得ました。この気持ちを忘れずに、これからも勉強や仕事に励み、力強く歩んでいきたいです。

母の気持ち

無事にこの日を迎えられて嬉しいです

川原 京子さん(母) 川原 咲穂さん(娘)



今日の日を迎える事ができ、親として嬉しい気持ちでいっぱいです。今は離れて暮らしていますが、職場でがんばっていることや褒めてもらったことなど、いつも嬉しい報告をくれるので安心してます。これからも変わらず、素直で明るいみんなに愛される咲穂でいてね。

令和4年西条市成人式 笑顔で迎える門出の日

新型コロナウイルスの影響で開催が懸念されていた成人式。無事開催された式当日には、マスクを着けた新成人たちが集まり懐かしい友人との会話に花を咲かせていました。

新型コロナウィルスに最大限の警戒を払いながら開催された今年の成人式。マスクの着用やアルコール消毒はもちろん、式典時間の短縮なども実施されました。

式典内容は例年と異なりましたが、旧友との再会に喜ぶ新成人たちや晴れの日を祝う家族の姿は変わりません。記念撮影時はマスクを外し、笑顔で写真に収まりました。来場者からは、「式が行われて良かった」「友だちと会えてうれしい」など、喜びの声が上がっていました。

式典中の司会や成人の主張、謝辞などは、成人式実行委員会のメンバーが担当。「周りの人たちの支えがあつて今の自分がある」「感謝を忘れず地域に貢献したい」など、各々の気持ちや抱負などを語りました。しっかり役目を果たしたメンバーたち。「すごく緊張したけど、やって良かった！」とすがすがしい笑顔で感想を話してくれました。

コロナに負けず、決意新たに